

## 南アジア4カ国 マーケットレポート

## 【株価指数の推移】※…現地通貨ベース

		終値	7月21日比
インド	S&P・BSE500種指数	13,879.81	1.28%
スリランカ	スリランカ コロンボ 全株指数	6,567.43	-1.53%
パキスタン	カラチ 全株指数	33,038.76	3.96%
バングラデシュ	ダッカ総合株価指数	5,880.45	1.69%

(出所：ブルームバーグ)

## 【為替(対円)の推移】

		終値	7月21日比
インド	インドルピー	1.7410	0.75%
スリランカ	スリランカルピー	0.7222	-0.17%
パキスタン	パキスタンルピー	1.0510	-0.38%
バングラデシュ	バングラデシュタカ	1.3673	-0.68%

(出所：ブルームバーグ)

## 【インド：0.25%利下げ、インフレ率低下が緩和を後押し】

8月2日、インド準備銀行(中央銀行)は政策金利を0.25%引き下げ、6.00%としました。インフレ率の低下が顕著になったことを受け、成長をサポートする金融緩和に踏み切りました。7月12日に発表された6月消費者物価指数(CPI)は、食品価格の下落が要因となり、前年同月比+1.54%まで低下しました。直近のピークだった3月CPIの同+3.89%と比較すると2%以上の低下になります。ただし、中央銀行は公務員給与の引き上げを背景に、年後半から徐々にインフレ率が高まると予想しています。今回の利下げは、経済情勢の変化に合わせて臨機応変な対応ができるよう、金融政策の選択肢を増やす狙いがあると考えられます。

## 【スリランカ：南部港湾を中国へ事実上の売却】

8月3日、スリランカ中央銀行は政策金利の現状維持を発表しました。2016年以降、段階的に利上げしてきた効果が表れ、7月CPIは前年同月比+4.8%と前月(同+6.1%)から大幅に鈍化しました。

7月29日、同国は中国国営企業に対しハンバントタ港の運営権を99年間譲渡する合意書に調印しました。膨大な対外債務を圧縮する財政立て直し策とされていますが、安全保障を懸念する反発の声も挙がっているようです。同国は「中国に軍事利用はさせない」としているものの、隣国インドとの緊張の高まりが不安視されています。

## 【パキスタン：シャリフ前首相、辞任】

7月28日、最高裁はシャリフ氏を首相として不適格との判断を下し、同氏は事実上罷免されました。2015年に流出したパナマ文書にシャリフ氏と同氏一族の名前が記載されており、脱税疑惑が浮上していました。同氏は同日に辞任し、内閣も総辞職しました。8月4日には新首相の選任され、新内閣が発足しています。これを受け、カラチ全株指数は大きく上昇しました。司法判断による解決というプロセスが好感されたほか、引き続き与党が政権を維持する見通しなどから、市場に好感されたようです。

## 【バングラデシュ：金融政策を好感し、株価堅調】

ダッカ総合株価指数は、金融政策決定会合後の声明文の内容を好感し、堅調に推移しました。7月26日、バングラデシュ銀行(中央銀行)は2017-18年度(2017年7月～2018年6月)上半期の金融政策を発表しました。政策金利は据え置きましたが、必要であればいつでも調整するとして柔軟な姿勢を見せています。年度のGDP成長率は+7.24%と予想しており、インフレ率も低位安定を見越しています。

## 当資料のお取り扱いにおける注意

当資料はアストマックス投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は、信頼できると判断した情報に基づいて作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料中に記載している内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更することがあります。当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆しない保証するものではありません。

信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。投資信託の取得のお申込みに当たっては、販売会社から目論見書等をお渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

投資信託は、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

## 南アジア4カ国 マーケットレポート

【株価指数の値動き】〔期間：2016年6月1日～2017年8月4日、現地通貨ベース〕

(出所：ブルームバーグ)



—インド—



—スリランカー—



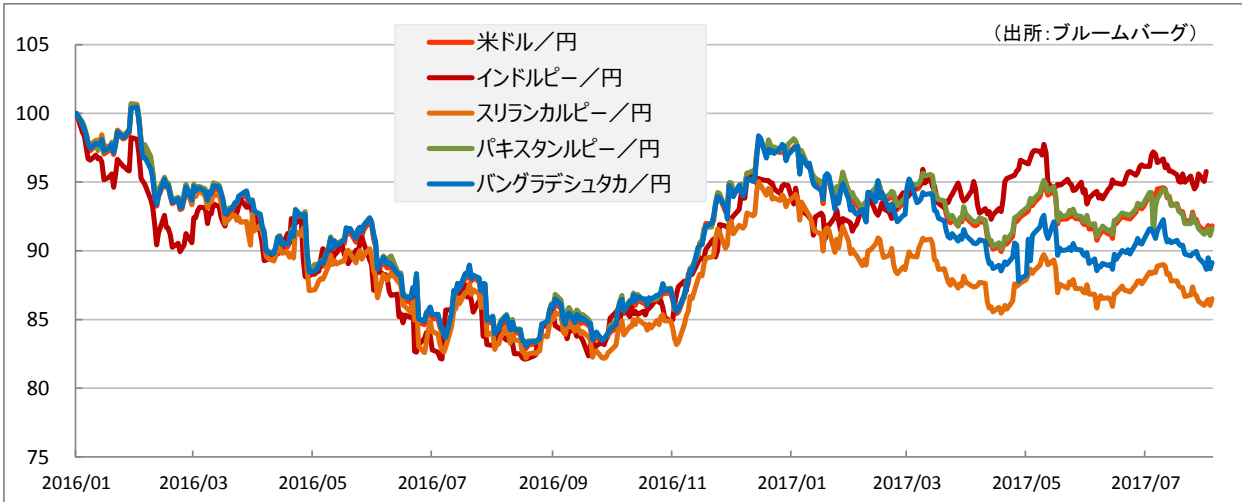
—パキスタン—



—バングラデシュ—

【為替の値動き】〔期間：2016年1月1日(基準日)～2017年8月4日、基準日を100として指数化〕

(出所：ブルームバーグ)



### 当資料のお取り扱いにおける注意

当資料はアストマックス投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は、信頼できると判断した情報に基づいて作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料中に記載している内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更することがあります。当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆しないし保証するものではありません。

信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。投資信託の取得のお申込みに当たっては、販売会社から目論見書等をお渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

投資信託は、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

## 南アジア4カ国 マーケットレポート

### 投資信託の主なリスク

投資信託は、主に国内外の株式や債券、その他の有価証券等を投資対象としますので、組入有価証券等の価格の下落や、組入有価証券等の発行会社の倒産や財務状況の悪化、為替の変動等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金とは異なります。運用の結果としてファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。

投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、投資市場、投資対象国などが異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては目論見書や契約締結前交付書面等をよくご覧ください。

### お客様にご負担いただく主な費用

ご投資いただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。

- 申込時に直接ご負担いただく費用……申込手数料 上限3.78% (税抜き3.50%)
- 換金時に直接ご負担いただく費用……信託財産留保額 上限0.5%
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用……信託報酬 上限2.0412% (税抜き1.89%)
  - ※一部のファンドについては、運用成果等に応じて実績報酬をご負担頂く場合があります。
  - ※ファンド・オブ・ファンズの場合は、ファンドの投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
- その他費用……上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。  
当該費用は運用状況等により変動しますので、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記に記載しているリスクや費用項目は一般的な投資信託を想定しています。

費用の料率につきましては当社が運用する公募の投資信託のうち最高の料率を記載しています。手数料の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。投資信託に係るリスクや費用は、各投資信託により異なりますので、ご投資に当たっては、目論見書や契約締結前交付書面をよくご覧ください。



## アストマックス投信投資顧問株式会社

〒141-0022 東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア5階

商号等： アストマックス投信投資顧問株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第387号

商品投資顧問業者 農経(1)第21号

加入協会： 一般社団法人投資信託協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 / 日本商品投資顧問業協会

### 当資料のお取り扱いにおける注意

当資料はアストマックス投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は、信頼できると判断した情報に基づいて作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料中に記載している内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更することがあります。当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆しない保証するものではありません。

信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。投資信託の取得のお申込みにあたっては、販売会社から目論見書等をお渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

投資信託は、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。